

# 生体情報を用いたチャットコミュニケーション手法の開発 ーぬくもりを伝えるチャットシステムー

岩崎健一郎（東京大学大学院 学際情報学府）

本プロジェクトでは、より豊かなコミュニケーションを可能にするためのチャットソフト開発を行った。

機能1：打鍵時のタイピング圧とタイピング速度の情報から自動的にフォントのサイズ及び濃淡を変更する（手書きの味）

機能2：ノートPCのパームレストより自然な形でユーザの皮膚抵抗（緊張度）を測定し、チャットの相手に温度として伝える（ぬくもり）

これらの機能を、Google Talkのサービスと互換性のあるクライアントソフト上で実現した。

